

# 平成29年度第2回 鹿島区地域協議会 会議録

## <地域協議会の日時・場所>

- 1 日 時：平成29年5月19日（金）  
午後3時00分～午後4時45分
- 2 場 所：鹿島区役所大会議室

## 【 会 議 録 】

### 1 開 会

○事務局

地域協議会成立要件の確認

委員数15名

【出席委員名】 13名

五賀和雄、丹野常昭、多田和夫、松野豊喜、大塚悦子、  
豊田ミサ子、星ちづ子、大内 彰、但野喜直、西 道典、  
森 和浩、菅野行雄、前田典郎

【欠席委員名】 2名

渡部裕幸、高橋雅美

委員の過半数が出席していることにより、本会議が成立していることを確認。

2 委嘱状交付

3 会長あいさつ

4 区役所長あいさつ

5 職員紹介

## 6 会議録署名人の指名

五賀会長が会議録署名人に大内 彰委員と但野喜直委員を指名。

## 7 議事

### (1) 報告事項

①南相馬市営原町墓地条例の一部改正について

#### ○五賀会長

それでは、報告事項に入ります。担当より説明を求めます。

#### ○生活環境課環境保全係長

資料により説明

#### ○五賀会長

只今、担当より説明が終わりました。委員の皆様から質問はございますか。

#### ○前田委員

1点目は1ページに記載のある従来の1, 494区画は埋まっているのですか。2点目は900区画の申込は何人ありますか。また待機者はいるのですか。3点目は鹿島区には何か所市営墓地がありますか。また小高区には何か所ありますか。4点目は関連事項として、葬儀の方法は海にまくとか樹木葬とかいろいろありますが、手続きはいらないのでしょうか。5点目は土葬についてです。日本では2か所土葬ができ、その1か所が福島県だったと思うのですが、もう1か所はどこか分かれば教えてください。

#### ○生活環境課環境保全係長

1点目の既存墓域についてはほぼ埋まっている状態です。ただ、墓仕舞いをして返還された区画もあるので、数墓域は余っています。2点目の新区画についての申込については具体的な件数は現状把握していませんが、震災以降自宅で御骨を保管されている方が多いということで、かなりの問い合わせはいただいています。供用開始した際には相応の需要があると思われれます。3点目の各区の市営墓地の状況ですが、原町区には案内のとおり陣ヶ崎と橋本町に市営墓地があり、鹿島区にも寺内に1ヶ所あります。小高区には市営墓地はありません。4点目の樹木葬とか海に御骨を散骨することについて基本的には海葬という手続きをとる必要があります、法律的には認められないため自己責任で行うといった位置づけとなっているようです。そして、土葬の関係については市で土葬を行っておりません。また、他の状況については把握しておりません。

#### ○前田委員

もう1点。原町の陣ヶ崎にある市営墓地ですが、小高の人でも鹿島区の人でも南相馬市民なので対象となりますか。それとも鹿島区の方は鹿島の市営

墓地に申し込むようになるのですか。

○生活環境課環境保全係長

区で分けることはありません。市民であればどなたでもご利用いただければと考えております。

○丹野副会長

5月8日に南相馬市営墓地設置審議会にメンバーとして出席して、料金等も妥当であるという答申があったのですが、永代使用料について市内の方と市外の方で料金に差をつけるという話はあの時なかったのですが、どういう風にお考えでしょうか。

○生活環境課環境保全係長

市内と市外の方の使用料の考え方ですが、これは南相馬市営原町墓地条例の中で市外の方については1.5倍いわば5割増しの料金で使用いただくことができることが定められています。当面この考え方を引き継ぎ、供用を開始していきたいと考えています。もし900区画に対し空きがかなり出てきてしまった場合は、例えば市外の方にも積極的に利用いただくという検討の必要が出てくると思いますが、当面はこの条例のまま運用を行っていきたいと考えます。

○前田委員

2ページの11億5249万5千円について業者は決まったのですか。入札で決めるのですか。

○生活環境課環境保全係長

こちらにつきましては既に終わっている工事もあり、現在進行形の工事もあります。現在進行形の工事については実施設計の数字を載せています。当然、用地補償は相手があるものですが、工事費なり設計費なりは全て入札の中で業者を選定しまして進めている事業です。

○五賀会長

他にございませんか。他になればこの件について報告のとおり了承することとします。

(2)協議事項

①鹿島区地域ビジョンについて

○五賀会長

次に「(2)協議事項 ①鹿島区地域ビジョンについて1)今後のスケジュールについて」事務局より説明をお願いします。

○鹿島区地域振興課長

「地域ビジョンの見直しについて」と「鹿島区地域ビジョン見直し全体ス

スケジュール（案）」を基に説明

○五賀会長

事務局より説明がありました。では、まずスケジュールについて皆さんで協議していきたいと思います。

○菅野委員

全体的なことなのですが、ビジョンにインパクトがなく、一般的なのでこれだと魅力がどこで出るのかなという感じがします。なので、こちらに移住したいと思える何か大きな目玉を持ってこなければ、ビジョンの見直しをしてもなかなか難しいのではないかと思います。南相馬市に将来的に人を呼んで人口が多くなって商店街も製造業も活性化するためには、一般的な鹿島区地域ビジョンではなくて思い切った政策が必要なのではと思います。それに併せて予算をどうするのかなど出てきますが、もう一度考え直してはどうかという感じはしました。

○鹿島区地域振興課長

今ご意見いただいた部分は確かにあるかと思いますが、そこは復興総合計画を見直す中で意見を出していただく必要があるかと思っています。なお、今回鹿島区におけるビジョンですので、地域協議会の皆さんの意見を入れながら見直しをしていくものです。今後の協議の中で意見をいただき、前回作った鹿島区地域ビジョンには抽象的な部分が見られるので今回はより具体的に話ができればと思います。

○鹿島区役所長

今、地域振興課長から説明があったことに補足します。まず、基本的に鹿島区地域ビジョンは地域協議会の皆さんが主体となって作っていただいたものです。今回広く意見を聞くということで、各種団体の方も幅広く意見をもらうということで進めていきたいと考えています。今年度は各種団体を含めて意見を広く聞いて、皆さんが求めているものは何なのかを確認する作業を行います。鹿島の特色を出したというか、ならではという意見がありましたが、小高区も今年度復興ビジョン小高版を業者を入れて作る予定です。今回の見直しについては鹿島区地域協議会が主体となり、各団体を含めて鹿島区の特色を出したもので作るという意見もありました。まだ決まってはいませんが、来週まちづくりの専門家と意見交換をして、ご協力頂けないか検討する予定です。まちづくりについてはよそ者、若者、ばか者といいますが、他の目も入れて2か年でまとめて鹿島区では住民の意見と専門家の意見を取り入れ見直しをしていく考えです。専門家については次年度予算も含めて組めるべく今進めています。

○五賀会長

前回のビジョン策定はゼロからのスタートでした。今回は後期計画に併せたスケジュールとなっているのか伺いたいです。

○鹿島区地域振興課長

平成27年度から復興総合計画が動いて10年間計画となっています。これは5年ごと前期、後期に分かれており、平成27年度から31年度までが前期計画となっています。ただ毎年復興総合計画の下にある実施計画を見直していますので、皆さんの案が出た時には各課に振りつつその計画に盛り込んでもらうことを考えていますし、後期計画の中に盛り込んでもらえるような材料になるかと考えています。

○丹野副会長

上真野地区まちづくり委員会の事業としてセデッテかしまへ桜を植樹する取組を行う話が挙っていますが、何を行うにしても子どもが集まらないとビジョンを進めても発展しないと思います。また、新たな課題として、行政区の再編に伴って学区の再編も考えてもらいたいです。学区の再編については保護者と地元の協力、承諾を得なければできないことだと思いますが、これも今後の課題となると私は思います。

○鹿島区地域振興課長

今あったご意見について皆さんにお配りしたビジョンの中で行ったものそうでないものがあると思いますので、持ち帰っていただいて今意見のあったような新しい意見も取り入れながら改訂を進めていきたいと考えています。

○西委員

単純な質問ですが、鹿島区地域ビジョンの体系図を基にして付け加えたりするというのでしょうか。それとも新たに作り上げるということでしょうか。

○鹿島区地域振興課長

改めて作り直すということではなく、見直しをしていくということで前回協議いただき決定しました。スケジュールのとおり意見をいただく団体と何回もやりとりしながら改訂版を作り上げていくことで考えています。

○但野委員

スケジュールということですが、このスケジュールでうまくできるのですか。

○鹿島区地域振興課長

前回約1年で策定し、今回は現状把握を含め約1年半を予定しています。この期間があればできると考えています。

○五賀会長

他にありますか。他になければスケジュールについては原案のとおり進め

ていくこととします。

それでは暫時休議としまして、森委員が到着しましたので委嘱状の交付をお願いいたします。

～委嘱状交付～

○五賀会長

議事再開いたします。

2) 意見を聞く対象について

○五賀会長

次に「2) 意見を聞く対象について」事務局より説明を求めます。

○鹿島区地域振興課長

「鹿島区地域ビジョンの見直しについて」と「鹿島区地域ビジョン聞取り団体（候補）」により説明

○五賀会長

只今、事務局より説明がありました。質疑をお受けいたします。

○前田委員

鹿島区地域ビジョンを策定したときに携わった鹿島区地域協議会の委員の方にも意見を聞いた方が良いのではないのでしょうか。

○鹿島区地域振興課長

ここで委員の皆さんで協議いただき、聞いた方が良いとなればそこにもご案内いたします。

○菅野委員

地元にいると地元のことが分からないということがあります。この街をどうやって活性化するのかというのが一番のポイントだと思います。南相馬市に人が集まるためには何が必要なのか、1点か2点に絞り込んでやってはどうでしょうか。

○鹿島区地域振興課長

絞るということであれば、地域協議会の皆さんで項目を絞ってそれに特化したビジョンを作るのか、前回作ったように重点の中に菅野委員から話のあったように重点として作っていくかなどの構成の考え方かと考えます。なお、最初にお話しのありました地元の人だけでは分からないので、鹿島区外の人にも聞くということであればどういうところに聞いた方がよいか提案をいただいて、そこに意見を聞いてもいいとは考えます。

○菅野委員

先ほど区役所長さんから町づくりの人たちが来るという話がありましたが、その人たちと議論をし合いたいです。そしてどういった街をつくれればいいのか地域協議会と話し合って、どんな構想にすればいいのかをとことん話し合っ  
て構想を作っていけば面白いことが出来る感じもします。議論をし合えて、ビジョンの構想をすればいいと思います。

#### ○鹿島区役所長

ただいまの意見については私も同じように考えています。従いまして、確約はできませんが、これから来年度の当初予算で予算をつけてもらえるようお願いし、各種団体会合にも可能であれば出席をして頂き、ひざを交えて話し合いを行い、成果品を作っていく方向で考えています。

#### ○大塚委員

地域ビジョン聞取り団体（候補）の丸を付けた団体は役所系統の団体に依頼するように見受けられます。今あちこちで農業が再開し、農業に関する要望というのは認定農業者とか若い人に聞いた方が良いと思います。似たような系統に聞くのではなく、無差別に聞いた方が良いと思います。

#### ○鹿島区地域振興課長

地域協議会及び全行政区の区長さんに意見をいただきます。そのうえでまちづくり委員会の中でも議論いただいた中で改定案についての追加若しくは修正、削除等の意見をいただこうと考えています。それに加えて今団体の話がありましたが、こういった団体に意見を聞いた方がいと挙げていただければ増やしていき、そこには聞きたいと思いますので意見を出していただき、委員の皆さんで決めていただきたいと思います。

#### ○西委員

騎馬会、化石関係の団体を追加してはどうでしょうか。

#### ○前田委員

スポーツ関係の団体で元気スポーツクラブはどうでしょうか。また、かしまの一本松を守る会にも聞いてはどうでしょうか。

#### ○鹿島区地域振興課長

今までに出た意見をまとめますと、農業の若い団体ということで農青連から但野委員が出ていただいています。別組織があればそこに伺う。鹿島区地域ビジョン策定の際鹿島区地域協議会委員だった方、騎馬会、化石関係（文化財関係）、スポーツ団体、かしまの一本松を守る会を含める形でよろしいでしょうか。

#### ○丹野副会長

まとめるのが大変になるのではないのでしょうか。

#### ○鹿島区地域振興課長

各団体から聞き、まとめるのは地域協議会です。地域協議会が主体で作っていきます。事務局は委員の意見等をまとめて整理していく役割です。行政だけのまとめ方で進めていくと意見が反映されないことも考えられますので、いろいろな団体に意見を伺いたいと考えています。

○丹野副会長

増やしていくのはいいと思います。PTA 関係、保護者会などでよそから来た人が活発に動いています。今のスポーツ少年団関係等の意見も私は大事だと思います。

○鹿島区地域振興課長

区内に来ていたり転入された方へも聞き取るようにします。

○五賀会長

ただいま意見を聞く対象を協議していただきましたが、委員から意見の出た団体等については意見を聞く対象とします。また、地域協議会委員は団体からの推薦で委員となっていますので、委員からも意見を挙げていただきますようお願いいたします。

3) 聴取方法について

○五賀会長

次に「3) 意見聴取方法について」事務局より説明を求めます。

○鹿島区地域振興課長

「行政区長用 アンケート (案)」と「地域協議会委員用 アンケート (案)」にて説明

○五賀会長

只今事務局より説明がありました。質疑をお受けいたします。

○前田委員

アンケート (案) について名前を入れた方が良いのではないのでしょうか。

○丹野副会長

名前まではいらないと思いますが、性別と年代は入れても良いのではないのでしょうか。

○前田委員

副会長の意見もいいと思いますが、とんでもないことを書いてくる人もいるかもしれませんので、名前を書けば緊張し変なことは書かないと思います。

○五賀会長

名前を書くかについては差支えなければという一文を入れてはどうでしょうか。

○丹野副会長



アンケートは一人でも多くの方に出してもらいたいというのであれば名前はいらないと思います。

○鹿島区地域振興課長

事務局としては当初名前は入れない方法で考えていました。

○菅野委員

ただのアンケートをやっても決まった答えしか返ってこないと思うので話し合いの場を多く持ってははどうでしょう。

○鹿島区地域振興課長

アンケートの他にも懇談の場を持ちたいと考えています。

○五賀会長

意見聴取方法についてはアンケート方式で必要があれば団体との面談を行うことでよろしいですか。

○委員

「異議なし」

○鹿島区地域振興課長

事務局と地域協議会で面談については今後検討する機会を設けます。

4) 行政区長の皆様へ送付する資料について

○五賀会長

次に「4) 行政区長の皆様へ送付する資料について」事務局へ説明を求めます。

○鹿島区地域振興課長

資料により説明

○五賀会長

只今事務局より説明のあった行政区長へ送付する資料について協議したいと思います。

○丹野副会長

行政区長への発送はいつですか。

○鹿島区地域振興課地域振興係長

6月初めを予定しています。

○菅野委員

ビジョンの中に移住希望者の確保が入っていないのでは意味がないのではないのでしょうか。

○鹿島区地域振興課長

ソフト事業については、今回実施するアンケートにご意見をいただければと考えています。

○丹野副会長

アンケートを見て思ったのですが、災害公営住宅にコミュニティがないと聞きます。この取組について先進地があれば見てみたいです。

○但野委員

区長会へ送るということで行政区の数はいくつでしょうか。

○鹿島区地域振興課長

40行政区です。

○五賀会長

その他ご意見ございませんか。なければ案のとおりといたします。

(2) 協議事項 ②視察研修について

○五賀会長

では次に「(2) 協議事項②視察研修について」事務局より説明をお願いします。

○鹿島区地域振興課振興係長

今年度の視察研修について事務局としては実施すると考えていますが、委員の意見を伺いたいです。また、実施する場合1泊か日帰りかも含めて協議いただければと考えます。また、本日お配りしたアンケートについてテーマ、行先、日時の希望を記入いただくものとなっています。この日時について①・②とありますが、どちらか都合のいい方を選んでいただくか、どちらでも大丈夫な方は両方に○を付けてください。①・②の期間で都合の良い日がある場合はその日を枠内に記入ください。

○五賀会長

只今事務局より説明のありました視察研修についてやるかやらないかについてまず協議いただければと思います。

○前田委員

日帰りであればやる必要はないし、一泊ならば人数関係なく実施してほしいです。

○菅野委員

行先については東根市が人口増加の参考となると思います。

○丹野副会長

行方方向で、あとはアンケートの結果次第だと思います。参加人数が3人5人だと失礼なので過半数は超える形が望ましいと思います。

○五賀会長

では視察研修については実施する形で、アンケートについては期限まで提出してください。

(3) その他 ①次回地域協議会の日程について

○五賀会長

次に「(3) その他①次回の日程について」担当より説明を求めます。

○鹿島区地域振興課振興係長

次回の日程は7月14日(金)午後1時半でいかがでしょうか。

○五賀会長

只今、次回の地域協議会日程について説明がありました。この件について皆様からご意見等ございますか。

○委員より

「異議なし」

○五賀会長

異議ないということでしたので、次回の日程は7月14日(金)午後1時半に開催します。

○五賀会長

その他、委員の皆さんから何かありますか。

○前田委員

新酒の鑑評会に御本陣は出したのでしょうか。また、新聞に病院で2億円の赤字が出たと載っていましたが、鹿島厚生病院は該当しているのでしょうか。

○鹿島区役所長

新酒の関係については御本陣の披露が年度末だったと思います。たぶん間に合っていないと思いますので出してはいないと思います。病院の関係は今年度の予算にも載っていますが、不採算地区ということで鹿島厚生病院は黒字ではありません。

○前田委員

赤字が出れば今年度も6,000万円を払う準備をしているのでしょうか。

○鹿島区地域振興課長

補助する予定です。これについては国(総務省)の基準がありまして、不採算地区については国で特別交付金を市に入れていただき、それを厚生病院の方に補助するというので、対応しております。これにより補助制度を作った経過がありますので、限度を超えない範囲で予算は組んでいるところです。

○前田委員

小高の話だが、自宅でテレビカメラでお医者さんに診てもらえるものについてどのくらいの予算を組んでいるのですか。

○鹿島区役所長

遠隔診療というところでパソコンで診察することのご案内ですね。予算については小高病院です。これまで入院機能を持っていましたが、市立病院に一本化するというので入院機能はなくなっているのをご承知かと思います。遠隔診療については国内初だと思いますので、国の予算を入れながら今後も推移していくものだと思いますが、今年度いくら予算を組んでいるかという部分については次回の協議会の時まで調査をさせていただきたいと思います。

○五賀会長

その他委員から何かございますか。なければ、これを持ちまして本日の議題は全て終了しました。長時間にわたりご苦労様でした。

7 閉 会

以上のおり相違ありません。

会 長

五賀 和 隆

会議録署名人

大 内 彰

会議録署名人

但 野 喜 直